

教育委員会事務点検・評価 成果指標(抜粋版)【生涯学習分野】

※達成状況が「◎」「×」「－」となっているものだけを抜粋

「◎」: H29年度末現状値がH30年度末目標値(中間目標)以上となっているもの【4指標】

「×」: H29年度末現状値がH27年度末現状値未満となっているもの【3指標】

「－」: H29年度末現状値が未定のもの【2指標】

別紙2-1

【施策1-1】	No.	指標	H27末 (現状値)	H28末 (現状値)	H30末 (中間目標)	H33末 (最終目標)	H29末 (現状値)	達成 状況	達成状況の理由と今後の取組み
報告書(案) P64-65	1	生涯学習に関心のある市民の割合	76.9%	80.5%	83.0%	90.0%	75.9%	×	各種媒体による学ぶ場と学ぶための情報提供や、生涯学習イベント開催は継続して実施しているが、平成29年度末に行ったWEBアンケートの割合は、平成28年度末に比べ、4.6ポイント下降した。各種事業の実施や、生涯学習に関する情報提供などにより、生涯学習に関心のある市民の割合が増えるよう努めていく。
			WEBアンケート						
	2	生涯学習に関する情報が充実していると感じる市民の割合	56.4%	19.3%	60.0%	70.0%	22.0%	×	アンケートの設問項目を平成28年度末より直接的な表現に変えたため、平成27年度末の現状値、平成30年度末の中間目標値と、一概に比較することはできないが、平成29年度末の割合は、平成28年度末に比べて2.7ポイント上昇している。引き続き、様々な機会・手法を活用して情報を発信していくとともに、効果的な情報発信について検討していく。
			WEBアンケート						

【施策1-2】	No.	指標	H27末 (現状値)	H28末 (現状値)	H30末 (中間目標)	H33末 (最終目標)	H29末 (現状値)	達成 状況	達成状況の理由と今後の取組み
報告書(案) P68	3	市の生涯学習施設が5年前よりも利用しやすくなったと考える市民の割合	31.5%	-	36.0%	40.0%	-	-	生涯学習関係団体アンケートは各目標年度に実施のため、平成29年度は未実施であり、達成状況を確認できない。引き続き、関連するアクションプランを推進する。
			生涯学習関係団体アンケート調査						
	4	生涯学習施設を年1回以上利用したことのある市民の割合	44.1%	-	50.0%	60.0%	73.1%	◎	「生涯学習施設を年1回以上利用したことのある市民の割合」は、平成27年度末に比べて29.0ポイント上昇した。「市民1万人のまちづくりアンケート」の質問内容削除により、平成29年度から「WEBアンケート」により調査を行っている。改修や修繕を計画的に行うことにより、施設の利用環境の充実を推進する。
			WEBアンケート						

【施策2-1】	No.	指標	H27末 (現状値)	H28末 (現状値)	H30末 (中間目標)	H33末 (最終目標)	H29末 (現状値)	達成 状況	達成状況の理由と今後の取組み
報告書(案) P72	5	郷土の歴史や文化財に愛着を感じる市民の割合	38.3%	-	47.5%	50.0%	55.7%	◎	国の特別史跡となった加曽利貝塚や千葉市の礎を気づいた千葉氏などを筆頭に、PRイベントや普及活動を積極的に行った結果、郷土の歴史や文化財に対する市民の興味・関心が高まったと考えられる。
			WEBアンケート						

【施策2-2】	No.	指標	H27末 (現状値)	H28末 (現状値)	H30末 (中間目標)	H33末 (最終目標)	H29末 (現状値)	達成 状況	達成状況の理由と今後の取組み
報告書(案) P75-76	7	「科学都市ちば」の認知度	38.6%	55.6%	43.0%	50.0%	56.7%	◎	積極的な広報を続けてきたことで、「科学都市ちば」の認知度が半数以上になった。千葉市科学フェスタメインイベントの充実や、年間を通して各公民館等で開催されるサテライトイベントの充実、科学館事業の充実などにより、「科学都市ちば」の認知度を維持していく。
			WEBアンケート						

【施策3-1】	No.	指標	H27末 (現状値)	H28末 (現状値)	H30末 (中間目標)	H33末 (最終目標)	H29末 (現状値)	達成 状況	達成状況の理由と今後の取組み
報告書(案) P82	8	市民のボランティア活動・地域活動への参加状況	16.4%	21.9%	23.0%	30.0%	13.5%	×	団体・グループ活動のリーダーやボランティアの育成、家庭教育支援事業の実施を引き続き実施しているが、事業によっては参加者や登録者の伸び悩みが見え、市民のボランティア活動・地域活動への参加状況は下降している。ボランティアの活動機会を増やすこと、実施するイベントの広報PRに努め、地域における学習活動の活発化を図る。
			WEBアンケート						

【施策3-2】	No.	指標	H27末 (現状値)	H28末 (現状値)	H30末 (中間目標)	H33末 (最終目標)	H29末 (現状値)	達成 状況	達成状況の理由と今後の取組み
報告書(案) P85	9	年2回以上学習成果を地域に還元する団体の割合	43.7%	-	47.0%	50.0%	-	-	生涯学習関係団体アンケートは各目標年度に実施のため、平成29年度は未実施であり、達成状況を確認できない。引き続き、関連するアクションプランを推進する。
			生涯学習関係団体アンケート調査						

【施策3-3】	No.	指標	H27末 (現状値)	H28末 (現状値)	H30末 (中間目標)	H33末 (最終目標)	H29末 (現状値)	達成 状況	達成状況の理由と今後の取組み
報告書(案) P89	10	住民同士で地域課題の解決に取り組んでいると考える市民の割合	24.3%	-	27.0%	30.0%	28.9	◎	平成29年度末に行ったWEBアンケートにおいて、住民同士で地域課題の解決に取り組んでいると考える市民の割合は、平成27年度末に比べて4.6ポイント上昇した。なお、「市民1万人のまちづくりアンケート」の質問内容変更により、平成29年度から「WEBアンケート」により調査を行っている。地域が自主的に取り組む学習活動、地域で活動する団体相互の連携を支援し、市民の参加・共同による学習活動の推進を図る。
			WEBアンケート						